



「インスタ映え」に着目 北摂7市1町のインスタスポットを発掘 北摂7市1町の魅力を学生目線でまとめたPRメディア報告会

追手門学院大学(大阪府茨木市、学長：川原俊明)は、北摂地域7市1町(茨木市、高槻市、箕面市、摂津市、吹田市、池田市、豊中市、島本町)を地盤とする北おおさか信用金庫(大阪府茨木市、理事長：若槻勲)との連携協定の一環で、学生による学生目線の北摂地域の魅力をまとめたPRメディアを開発し、7月31日に報告会を開催します。

この取組は「上品」、「オシャレ」と言われる北摂地域のイメージをブランド化し全国に発信しようと北おおさか信用金庫が北摂地域7市1町に呼びかけ昨年9月にスタートしたもので、PRメディアづくりは追手門学院大学水野浩児経営学部教授のゼミ生7名が担当しました。

学生たちは多い時は週5回の頻度で北摂地域を探訪し、来訪者向けに地域の魅力を紹介する観光マップを作るのではなく「その場に行って写真を撮りたくなるスポット」を写真と動画と音声で紹介することで、来訪のきっかけづくりをする方向にたどり着きました。

この内、写真についてはターゲットを大学生にしぼり、特に女子大学生に人気の高い写真共有アプリのInstagramに着目しました。Instagramで他のユーザーからフォローされるような「オシャレ」な写真が撮影できるスポットを、実際の写真と位置関係をセットで紹介しています。動画は北摂地域のデートスポットをテーマにカップルがデートする様子を小型カメラで様々な位置から撮影することで、思わずフォローしたくなる効果を狙っています。音声では、摂津市の新幹線車両基地から聞こえる音など地域独自の音を収録して紹介しています。こうした写真、動画、音声は新たに開設するホームページでまとめて発信していくことにしており、7月31日の報告会では学生たちが信用金庫の若槻理事長をはじめ、7市1町の地方創生担当職員に対して説明を行います。

北摂地域7市1町の魅力を学生目線でとりまとめ発信する取り組みは初めてのことであり、広く魅力を発信していくためにもぜひ取材くださいますようお願いいたします。

【ポイント】

- 追手門学院大学、北おおさか信用金庫、北摂地域7市1町との連携事業
- 大学生をターゲットに「来訪のきっかけづくりに着目したPRメディアを開発
- 「インスタ映え」を重視したスポットを写真、動画、音声で発信するホームページを製作

【報告会】

- 日 時：2017年7月31日(月) 16時30分
- 会 場：北おおさか信用金庫本店 7階 大ホール
(大阪府茨木市西駅前町9-32)
- 内 容：追手門学院大学生によるPRメディアの報告



北摂7市1町の魅力を
「インスタ映え」する写真でPR

この資料の配付先：大阪科学大学記者クラブ、北摂記者クラブ等

【発行元】 追手門学院 広報課 TEL：072-641-9590 谷ノ内・足立